

質 疑 回 答 書

件 名	市立池田病院医療情報システム更新に係るシステム調達プロポーザル	
回 答 部 署	事務局 財務経営課	
番 号	質 疑	回 答
1	<p>「【添付資料 3】システム機能仕様書兼技術回答書(様式 7)」のシート「3.オーダ」内に下記項目がございます。現在 フィルム貸出オーダ及び ME 機器貸出オーダについては、電子カルテとの連携は無いものかと存じます。電子カルテと連携させる場合、連携先のベンダ名およびシステム名お教えいただく事可能でしょうか。</p>	<p>本件の連携先となる部門システムが別途選定予定であるため、連携先のベンダ名およびシステム名の現時点での提示はできかねます。</p>
2	<p>「要求仕様書」の以下項目に国策の電子カルテ情報共有サービス及び標準化(FHIR)対応に関する記載がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目” 5.システム基本要件” 項番(20)(22 ・項目” 8.調達対象システム” (ア)調達システム一覧 項番 3 <p>電子カルテ共有サービス対応については、サービス開始前ということもあり厚生労働省の公開する仕様の変更が今後も発生する見込みであり、対象となる 3 文書 6 情報の出力についても、今回調達範囲外且つ次期ベンダ未確定の下記システムから出力されている状態です。</p> <p>【対象となる文書情報及び現対応ベンダ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断結果報告書(テクノア) ・診療情報提供書,退院時サマリ(インフォコム) <p>上記理由により、電子カルテ共有サービスについては、現時点で運用・導入が難しい為、今回の導入については、弊社が提供できる範囲のご提案(必須オプション製品の導入迄,運用設計及び貴院ご導入は別途ご相談)とさせていただきます。</p>	<p>電子カルテ共有サービスについては、厚生労働省が提示するロードマップにおいて、令和 7 年 1 月からモデル事業が開始され、令和 7 年 4 月からは本格運用を開始することが示されています。当院としましても、国が進める医療 DX に対応していくことは重要課題であると認識しているところです。また、新システムの稼働時期が令和 7 年度第 4 四半期とロードマップの本格運用開始後であることから、ぜひご提案いただけますようお願いいたします。なお、運用設計及び導入に掛る費用については、御社に掛かる費用に限定しモデル事業に準じて積算してください。</p>

3	<p>頂いた【添付資料 2】想定接続端末資料におきまして、458 行目の事務業務用端末及び、459 行目の予備機に関して、デスクトップ、ノートともにメモリの指定がございません。どのスペックの端末を用意させていただくべきでしょうか。</p>	<p>【添付資料 2】想定接続端末資料におきまして、458 行目の事務業務用端末及び、459 行目の予備機に関して、デスクトップ、ノートともにメモリ容量を 8 GB としてください。</p>
4	<p>「要求仕様書」の 4.本業務の範囲-(3)②「医療情報システムに接続する医療機器との接続を行うこと」という記載がございます。接続対象となる医療機器は、現行接続範囲を前提としたご提案および費用積算（医療機器業者との調整も含む）という認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本プロポーザルで対象とする医療機器の接続は、導入システムと直接接続する機器に限られますが、「要求仕様書」の 5 システム基本要件 (3) 及び (5) を満たすように、電子カルテシステムに接続する部門システム及びその接続機器との連携及び調整をしていただく必要があります。</p>
5	<p>「要求仕様書」の 4.本業務の範囲-(5)③「専任の講師を派遣のうえ、職員研修を実施すること」という記載がございます。 当社ご提案システムの次期システム「LifeMark-HX」と既存システム「EGMAIN-GX」との操作性には大きな変更がないため、専門講師による講義形式での研修は実施せず、新機能や追加機能に絞った集合形式での説明会を他病院様でもご提案させて頂いており、問題も発生していないため、本内容でご提案をさせていただきますが、問題ないでしょうか。</p>	<p>「要求仕様書」の 4.本業務の範囲-(5)③「専任の講師を派遣のうえ、職員研修を実施すること」という記載については、「当院職員が電子カルテの操作方法を習得する機会を設けること」が目的になります。この目的を満たすようなご提案をしていただくようお願いいたします。</p>
6	<p>「要求仕様書」の 10.運用要件-(4)-(カ)①「部門システムを含むネットワークに接続している各サーバ及び各端末のシステム時計を、定時更新／調整する機能を有すること」という記載がございます。部門システムに関しては、システム時計の同期を行うための情報や設定方法を適切に提供することで対応することをご提案させていただきますが、問題ないでしょうか。</p>	<p>問題ありません。</p>

7	<p>「要求仕様書」の4.本業務の範囲-(6)①「リハーサル計画の作成を支援すると共に、リハーサル実施の際に医療情報システムの操作について利用者を支援すること。リハーサルの実施環境は、本番運用と同様の環境を構築すること。」という記載がございます。当社ご提案システムの次期システム「LifeMark-HX」と既存システム「EGMAIN-GX」との操作性には大きな変更がないため、全体でのリハーサルは実施せず、新機能や追加機能に絞った部門個別リハーサルを他病院様でもご提案させて頂いており、問題も発生していないため、本内容でご提案をさせていただきますが、問題ないでしょうか。</p>	<p>更新対象のシステムが多数の部門システムとの連携を要すること、かつその構成が病院ごとに異なることから、システム稼働後のトラブルを最小限に抑え、スムーズな導入を実現するためにも、全体リハーサルは必須であると考えます。</p>
8	<p>「要求仕様書」の4.本業務の範囲-(8)①「契約終了後の保守契約については、別途、協議するものとする」という記載がございます。本内容をご提案させて頂いた内容含め、詳細をご確認頂きながら保守費用含めた精査を行われるという認識で相違ないでしょうか。合わせて、市場環境の変更に伴い、人件費やハードウェア保守部品の高騰・為替変動などの影響による費用変動含め、保守契約の見直しをご検討いただけるという認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>「要求仕様書」の4.本業務の範囲-(8)①「契約終了後の保守契約については、別途、協議するものとする」の趣旨は、保守契約の範囲や方法について適宜見直しを行うことです。また、公平な業者選定とするため、原則、企画提案時の仕様及び見積額での契約を想定しています。なお、物価上昇率などの日本経済全体への影響範囲は、これに限られたものではありません。</p>
9	<p>「要求仕様書」の5.システム基本要件について、条件内容は部門システムを除き、電子カルテシステムのみを想定した条件という認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>5.システム基本要件は、医療情報システム全体を対象としており、電子カルテシステムに限定した条件ではありません。ただし、各項目はシステム全体として評価した場合に条件を満たしていれば十分であり、個々のシステムがすべての項目を満たすという条件ではありません。</p>

10	<p>「要求仕様書」の 10.運用要件-(1)-(ア)利用者認証①の二要素認証について、二要素認証の導入対象は、電子カルテシステムのみという認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>二要素認証の導入は、すべてのシステムが対象です。ただし、個々のシステムに二要素認証機能を実装するのではなく、端末へのログイン時に二要素認証を行うことを想定しています。</p>
11	<p>「要求仕様書」の 10.運用要件-(2)のバックアップ要件について、条件内容は部門システムを除き、電子カルテシステムのみを想定した条件という認識で相違ないでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。企画提案書で提案するシステムが対象となります。</p>
12	<p>要求仕様書 10.運用要件-(4)-(ク)の標準化について、確認事項がございます。現状、全てのデータが標準マスタではないと認識しております。そのため、システム更新の際に全てのデータを標準マスタへ切り替えることは、貴院と弊社双方にとって困難な作業となると予想されます。つきましては、標準化に関するご要望について、改めてご確認いただけますでしょうか。</p>	<p>要求仕様書 10.運用要件-(4)-(ク)④についてですが、当院が必要と認める場合に、標準化マスタへの切り替え等が可能であることを求めるものです。</p>
13	<p>要求仕様書 11.保守要件-(2)に記載されているシステムの遠隔保守について、基本的には電子カルテシステムや一部の部門システムという認識で相違ないでしょうか。遠隔保守などが不要なシステムや、遠隔保守を一律対応することにより、保守費用アップにつながるシステム等は費用的にも内容的にもベストな保守のご提案させて頂きたいと考えています。</p>	<p>相違ありません。なお、部門システムの遠隔保守については、部門システムの調達の中で別途検討する予定です。</p>